学校番号	J3026

令和８年度　コミュニティ&アクション

学年	2	週授業コマ数	1	授業時数(45 分)		標準授業時数(50 分)	○
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

Sustainable Development Goals(SDGs) の 17 の目標に関連した、ローカル・グローバルな問題について、各テーマに分かれて、グループや個人で、フィールドワーク等のリサーチに基づいて、外部機関と連携しながら問題解決に向けての活動を行っていくプロジェクト遂行型の講座です。

2　学習の到達目標

プロジェクト遂行型の学習活動を通して、以下の社会に貢献する共創力を身につける。
１．「社会」を分析し、正確に捉え、「社会」をよりよくする方策を生み出す力
２．クリエイティブな発想で、問題を解決する力
３．多様な他者とコラボレーションをする力

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告について、必要な知識を得て、それを整理して進められているか。また、以下の技能を使って進められているかどうか。 ・クラスメートや関係者との協働 ・語学等を生かしたコミュニケーション ・外部との連携における交渉・作法 ・ICT の活用	課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告が、論理的に調整、遂行され、各段階における問題や成果が、ローカル・グローバルな視点を持って明確に示されているか。	主体的に課題に向き合っているか。活動における困難を克服するために粘り強く取り組んでいるか。他者との協力を通じてプロジェクト遂行に向けた活動を実施できているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	探究準備	課題の選定 課題の調査・分析 連携先等の検討 課題解決の提案・計画	課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告について; a：必要な知識を得て、それを整理して進められているか。また、必要な技能を使って進められているか。 b：課題に解決に向けて具体的に実施可能な方向で進んでいるか。 c: 粘り強く主体的に取り組んでいるか。	進捗報告	進捗報告 振り返り	個人観察 振り返り
2	探究実施	予備調査 連携先との打ち合わせ 計画の調整 活動の遂行	予備調査、打ち合わせ、計画の調整、活動の実施について; a：必要な知識を得て、それを整理して進められているか。また、必要な技能を使って進められているか。 b：課題に解決に向けて具体的に課題解決に寄与する方向で進んでいるか。 c：粘り強く主体的に取り組んでいるか。	進捗報告	進捗報告 振り返り	個人観察 振り返り
3	探究報告	追加調査・活動 活動成果の取り纏め 最終報告	追加調査・活動、成果の取りまとめについて; a：必要な知識を得て、それを整理して進められているか。また、必要な技能を使って進められているか。 b：課題に解決に向けて具体的に課題解決への成果が明確に論理的にまとめられているか。 c：粘り強く主体的に取り組んでいるか。	進捗報告	進捗報告 振り返り	個人観察 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度